

「復興」フォト&スケッチ展 入賞作品を展示

UR都市機構（独立行政法人都市再生機構）では、「東日本大震災 復興フォト&スケッチ展 2014」の入賞作品の作品展を平成 27 年 2 月 16 日（月）～2 月 27 日（金）まで、仙台青葉通り地下道（仙台市青葉区中央 2 丁目）において開催します（詳細は別紙）。

復興の歩み賞 「蕾」



（撮影場所：気仙沼市）

復興の歩み賞 「希望の花壇」



（撮影場所：気仙沼市）



（撮影場所：名取市）

入賞

「おいしい笑顔で、復興へ。」

お問い合わせは下記へお願いします。

宮城・福島震災復興支援本部 総務企画チーム

広報担当 （電話）022-355-4538

「東日本大震災 復興フォト&スケッチ展 2014」作品展（宮城会場） 開催概要

1 会場

開催日；平成 27 年 2 月 16 日（月）～2 月 27 日（金） 終日展示
（初日は 11：00 から、2 日目以降終日展示、最終日は 16：00 まで）

場所；仙台青葉通り地下道
（住所 仙台市青葉区中央 2 丁目）
※JR 仙台駅西口より 徒歩 8 分





2 展示内容

- ① 受賞作品 22 作品（復興の歩み大賞 2 作品、復興の歩み賞 5 作品、入賞 15 作品）
- ② 応募作品 100 作品程度
- ③ UR 都市機構の震災復興に係る取組紹介

3 今後の予定

岩手・福島各県庁所在地のほか、被災沿岸部の市町においても順次開催を予定しております。

「東日本大震災 復興フォト&スケッチ展 2014」概要

名称	東日本大震災 復興フォト&スケッチ展 2014	
主催	独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）	
後援	国土交通省、復興庁	
テーマ	「復興の歩み ～いとなみ、絆、再生、希望～」 暮らしやなりわいの復興、復興に携わる方々、復興の兆しがうかがえる風景、まちづくりの現場等、復興を感じる場面の写真やスケッチ。	
応募作品数	271 作品（プロの応募は不可）	
審査員	大西 みつぐ 写真家 千葉 学 建築家 なかだ えり イラストレーター 池邊 このみ ランドスケーププランナー（敬称略）	
選定方法	審査員及びUR都市機構職員等による審査により決定	
賞	復興の歩み大賞（フォト）  「家族」福島県いわき市	【審査員の評価】 仮設住宅の暮らしの中でも、家族が睦まじく、明日への希望を胸に毎日を生きていることを、実に優しく伝えてくれている。（千葉審査員）
	復興の歩み大賞（スケッチ）  「復興の槌音」岩手県陸前高田市	【審査員の評価】 色彩や描写のタッチが繊細で、空を貫くベルトコンベアーが軽い構造物のように見える。背景には、陸前高田を守る信仰の山、氷上山と一本松、素晴らしい構図。（池邊審査員）
	その他、復興の歩み賞（5点）、入賞（15点）を選定。	
スケジュール	平成 26 年 5 月 16 日～平成 26 年 9 月 24 日	作品募集期間
	平成 26 年 12 月 25 日	受賞作品発表
	平成 27 年 2 月 16 日～平成 27 年 2 月 27 日	作品展（宮城会場）
ホームページ	http://www.ur-net.go.jp/fukkou-photosketch/contest2014/result/	